



三重県議会議員 こうすけ しもの幸助 県政レポート

2013年1月
冬号
VOL.5



発行：三重県議会議員しもの幸助事務所 〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

県議会 報告

平成24年第2回三重県議会定例会 (平成24年9月17日～12月19日/93日間)

しもの 下野議員、質問に立つ!

三重県議会議員 (鈴鹿市選出)

しもの こうすけ
下野幸助

- 防災県土整備企業常任委員会 委員
- 予算決算常任委員会 委員
- スポーツ振興対策調査特別委員会 委員
- 三重県議会広聴広報委員会 委員
- 三重県飲酒運転防止に関する条例検討会 委員

平成24年9月28日、11月26日、12月3日に平成24年第2回三重県議会定例会において下野幸助議員が登壇し、質問を行ないました。

9月28日 障がい者・難病患者の就労支援の関連質問

障がい者就業・生活支援センターの就労支援(障がい者、難病患者の就労支援対策)の強化及び難病患者雇用開発助成金(中小企業で最大135万円支援)の広報強化等について質問しました。

11月26日 首都圏営業拠点(東京日本橋)の情報発信体制及び「三重のコンシェルジュ」育成事業について(総括質疑)

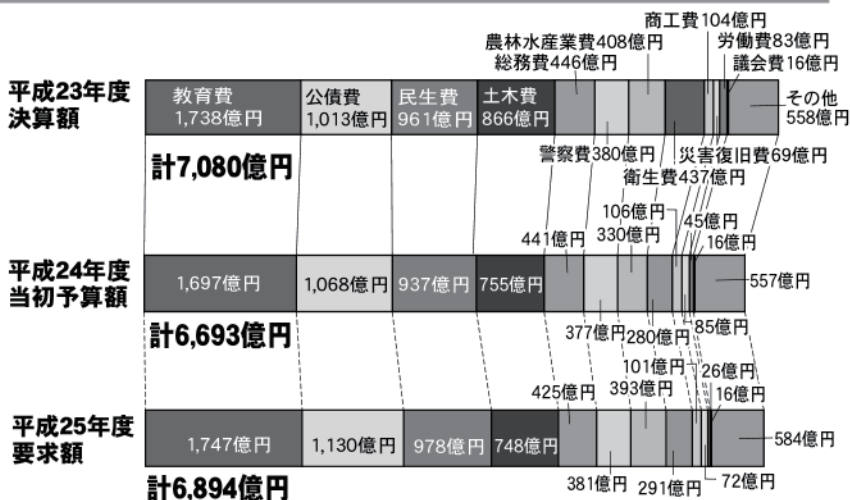
首都圏営業拠点のコンセプトを委託業者に依存することなく三重県が主体的に取り組み、三重の食や観光、歴史、伝統、文化などを積極的にPRしてもらうため、コンシェルジュ(総合案内人)を長期的に育成することを要望しました。

12月3日 平成33年みえ国体の関連質問

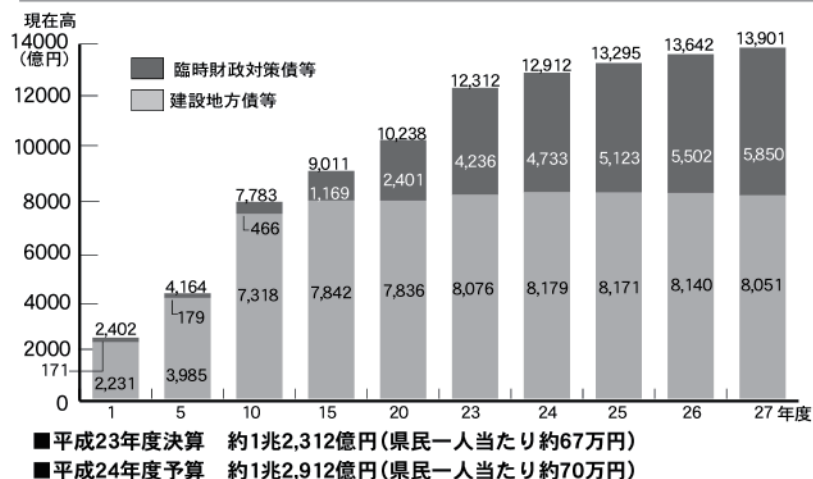
平成33年みえ国体に向けた、ジュニア及び少年育成の発掘・育成強化(小学校低学年からの三重県選抜チーム結成の要望など)及び成年選手の育成強化に向けた環境整備(三重県内の企業による成年選手の雇用推進など)について質問しました。



三重県の一般会計予算



県債残高将来推計(一般会計及び県債管理特別会計)



NEWS 1

平成25年度予算政策について、 新政みえ(三重県議会 最大会派)から 三重県知事に要望書を提出。

重要要望項目(3本柱10項目)

- ①防災対策の強化
 - ②雇用・経済対策の充実
 - ③地域医療体制の充実
- また、要望項目として、首都圏営業拠点の充実、新名神高速道路、北勢・中勢バイパスの早期整備やスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの更なる充実による教育環境向上など22項目について知事に要望させていただきました。



2012年12月19日三重県知事と

NEWS 2

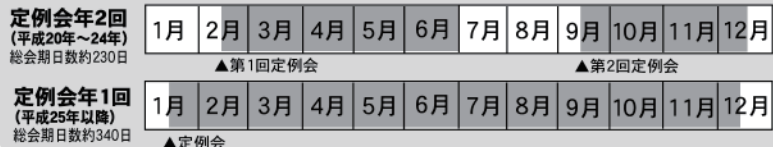
通年制議会の導入 (総会期日数約340日)

三重県議会では議会の機能を強化するために平成25年1月から定例会の招集回数を年一回として会期を通年化し、年間を通じた議会活動を行います。

通年化するメリット

- ①災害など不測の事態に対する危機管理態勢が整えられ、県民サービスの向上につながります。
- ②年間を通して議会活動が可能となり、執行部の行政活動を継続して監視することができます。
- ③いつでも会議を開催して県政の課題について議論し、議案審議等を行い、議決することができます。

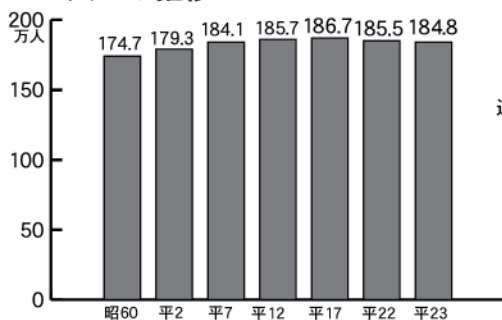
なお、都道府県における会期の通年化は栃木県、長崎県に次いで全国で3県目です。



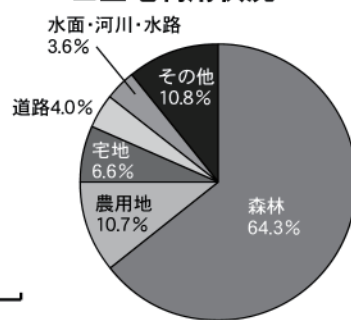
県勢の概要

三重県は、日本列島のほぼ中央部に位置し、東西約80km、南北約170kmの南北に細長い県土を持っています。総面積は5,777.3km²(平成23年10月1日現在)となっています。

■人口の推移(出典) 総務省統計局「国勢調査」



■土地利用状況



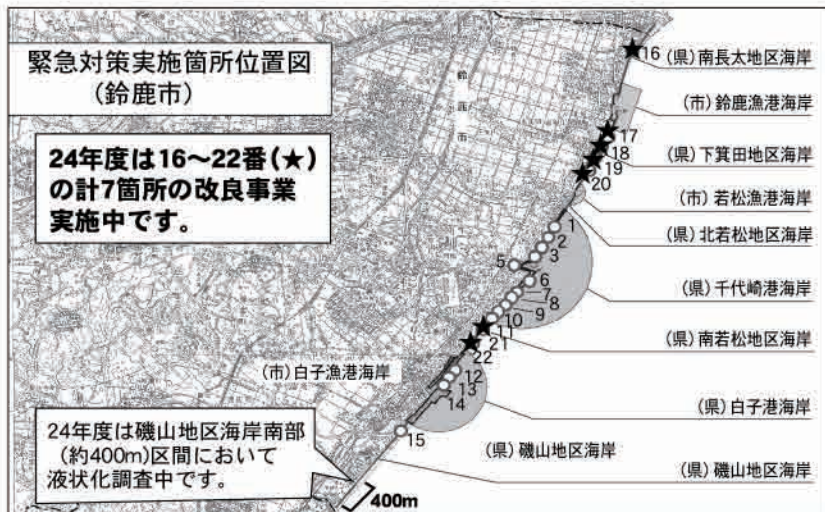
1 防災

堤防の改良事業・液状化調査開始。

(平成24年度～平成27年度 4年間計画)
三重県では堤防緊急改良対策として、堤防の改良工事を行っています。鈴鹿市内では4年間かけて空洞化22箇所、ひび割れ等12箇所(1箇所最大延長100m)実施予定です。



2012年11月28日
海岸堤防(南若松地区:★21)の現場視察



2 三重県飲酒運転防止に関する条例検討会の設置

飲酒運転の防止に関し、条例制定に向けた調査・検討を行うため、検討会を設置しました。

安全で安心した日常生活を送ることは、県民全ての願いであり、交通事故とりわけ飲酒運転が原因による事故により、生命や財産が失われることはあってはならないことから、今後県民の視点に立って、調査・検討を進めていく予定です。なお、導入済の県は大分県・宮城県・山形県・沖縄県・福岡県の5県となっています。



▲検討会の模様(左端:下野幸助)

■三重県内の飲酒事故件数等の推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年11月末(概数)
飲酒事故件数	101	95	91	66	64
飲酒死亡事故件数	10	7	6	6	4
飲酒取締件数	971	665	589	619	588
運転代行業者数	58	69	70	78	79

3 三重おもいやり駐車場利用証制度開始

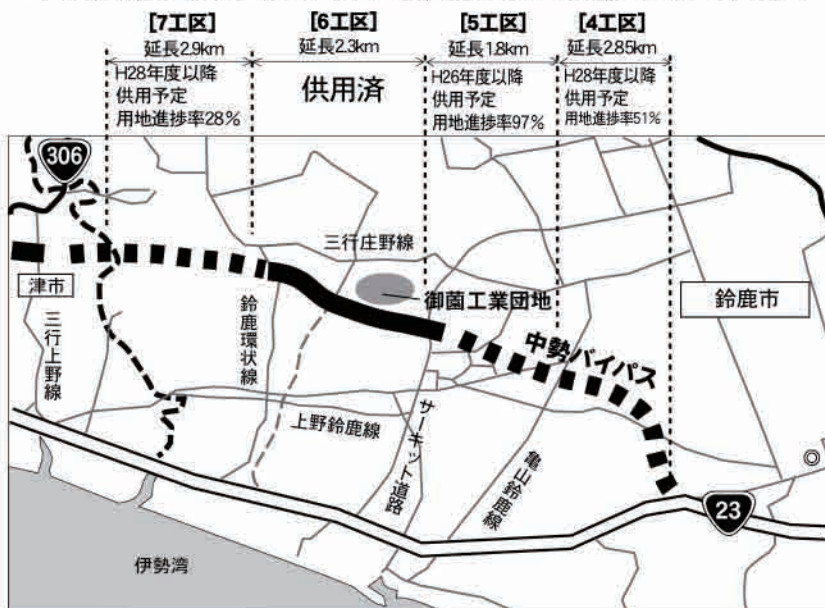
「三重おもいやり駐車場利用証制度」とは、身体に障がいのある方や妊産婦の方などで、歩行が困難の方の外出を支援するため、「おもいやり駐車場(車いす使用者用駐車場等)」を利用できる方利用証を交付する制度です。

この制度の導入により、おもいやり駐車場を利用できる人を明らかにし、この駐車場を必要の方が利用しやすくすることをめざしています。鈴鹿市内は公民館・小学校など、205施設、333区画が整備されています。



4 国道23号中勢バイパス事業進捗状況

現在、国道23号中勢バイパスの鈴鹿地区における事業の進捗状況は下図の通りです。中勢バイパスの整備により国道23号および周辺道路の交通量が減少し、交通渋滞の減少・交通事故の減少が期待されます。また、中勢バイパスの供用の進展につれて、御園工業団地の立地企業数が増加しています。



5 みえ国体(平成33年)の競技力向上のための取り組み

三重県の競技スポーツにおける課題を解決し、目標を達成するため、新たな推進体制である「三重県競技力向上対策本部(仮称)」を中心に5つの取り組みを柱として、競技力向上の取り組みを推進します。

(スポーツ振興対策調査特別委員会所属)

取り組みの5本柱

- 1 ジュニア及び少年選手の発掘・育成・強化
～みえ生まれ、みえ育ちの選手が強くなる～
- 2 青年選手の育成・強化
～地域に根ざした強いチーム・選手をつくる～
- 3 指導者の養成・確保
～強いチーム・選手は優れた指導者から～
- 4 環境整備
～強い選手を育てるフィールドづくり～
- 5 しくみづくり
～「チームみえ」をサポートする人の輪づくり～



2012年11月9日
日本体育協会(東京渋谷区)

6 三重県の「首都圏営業拠点」の取り組み

三重県では平成25年の神宮式年遷宮、平成26年の熊野古道世界遺産登録10周年を迎える、この絶好の機会に、情報発信の中心である首都圏において、営業活動を総合的に進めるために、平成25年夏に三重県の「首都圏営業拠点」を整備します。

営業拠点には、「食べる」・「買う」・「体験する」といった複合的な機能が不可欠であり、県内市町や関係団体、事業者等と連携し、営業活動のネットワークづくりや県内生産者と首都圏流通事業者との商談会による新たな販路の拡大、情報発信などの取り組みを展開する予定です。



三重県議会議員

しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しもの幸助ホームページ(ブログ更新中)
www.k-shimono.com

facebook

下野幸助

検索



皆様からのご意見をお待ちしています。お気軽にご連絡ください。

しもの幸助プロフィール

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 36歳
- 1983年 3月 私立第二さくら幼稚園 卒園
- 1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年 3月 国立鈴鹿工業高等学校電気工学科 卒業
- 1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2010年11月 同社退社
- 2011年 4月 三重県議会議員選挙で初当選(鈴鹿市)